

平成30年度進捗評価シート（案）
 伊賀市歴史的風致維持向上計画（平成28年5月19日認定）
 （最終変更平成31年3月29日）

□進捗評価シート(様式1)

①組織体制(様式1-1)

- 1 「伊賀市歴史的風致維持向上計画策定庁内検討会議」、
 1 「伊賀市歴史的風致維持向上協議会」の設置1

②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)

- 1 伊賀市の都市計画との連携3

③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)

- 1 史跡上野城跡保存整備事業4
 2 史跡旧崇広堂保存整備事業5
 3 俳聖殿等消防施設整備事業6
 4 春日神社拝殿解体修理事業7
 5 ヘリテージマネージャー活動支援事業8
 6 伊賀流空き家バンク事業9
 7 松生家活用事業11
 8 まち巡り拠点施設整備事業(成瀬平馬家長屋門活用事業)12
 9 修景助成事業13
 1014
 11 ポケットパーク整備事業15
 12 道路美装化事業(上野城下町区域)16
 13 道路美装化による歩行者空間整備事業(島ヶ原区域)17
 14 宿場町景観保存整備事業(島ヶ原区域)18
 15 上野天神祭のダンジリ行事 民俗文化財伝承・活用等事業(保存事業)19
 16 上野天神祭のダンジリ行事 民俗文化財伝承・活用等事業(活用事業)20
 17 大村神社例大祭 民俗文化財伝承・活用等事業21
 18 初瀬街道まつりイベント支援事業22
 19 文化財説明看板設置事業23

④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)

- 1 文化財調査の調査・研究及び条例に基づく指定の推進24
 2 文化財の保護事業の推進25
 3 文化財の保存・活用の普及・啓発26
 4 埋蔵文化財の保護27

⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5)

- 平成30年4月～平成31年3月28

⑥その他(効果等)(様式1-6)

- 1 歴史まちづくりの効果29

□法定協議会等におけるコメントシート(様式2)30

評価軸①-1
組織体制

項目		評価対象年度	平成30年度																																																															
		現在の状況																																																																
「伊賀市歴史的風致維持向上協議会」、「伊賀市歴史的風致維持向上計画策定庁内検討会議」、「伊賀市歴史的風致維持向上計画推進庁内会議」の設置		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手																																																																
計画に記載している内容	・「伊賀市歴史的風致維持向上協議会」:伊賀市歴史的風致維持向上計画の作成及び変更に関する協議ならびに計画の円滑な実施に係る連絡調整を行い、歴史的風致の維持又は向上に資する取り組みや、計画の推進状況の報告・評価に関すること等を所掌するため、歴史まちづくり法第11条に基づく「伊賀市歴史的風致維持向上協議会」を平成26年(2014)11月1日に設置した。 ・「伊賀市歴史的風致維持向上計画策定庁内検討会議」:本計画の策定に向けて、必要な事項を検討し、計画の策定及び計画による実施事業を一体的かつ円滑に推進することを目的に、平成26年9月1日に「伊賀市歴史的風致維持向上計画策定庁内検討会議」を設置し、庁内の連絡調整、計画の進行管理、計画の変更など本計画による事業の推進に必要な調整を行った。 ・「伊賀市歴史的風致維持向上推進庁内会議」:本計画の推進体制については、まちづくり部局である建設部・産業振興部と、文化財の保護部局である教育委員会を計画推進の事務局とし、庁内の関係各課で組織される。計画推進のための庁内の連絡・調整の組織として位置づけた。また、国・県の関係機関との必要な協議を行い、相談や適切な支援を得る。																																																																	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で																																																																		
平成28年度:	「伊賀市歴史的風致維持向上計画策定庁内検討会議」、「伊賀市歴史的風致維持向上協議会」を平成26年に設置し、平成28年の認定後もこの組織体制を維持している。平成28年度は、計画変更(第1回)を申請し、認定を受けた。																																																																	
平成29年度:	当初計画した事業を進めたが、新規事業の検討等に着手できなかったため、伊賀市歴史的風致維持向上協議会を開催することができなかったが、次年度以降は、新規事業の検討に着手し、計画の改訂について取り組みたい。																																																																	
平成30年度:	第7回伊賀市歴史的風致維持向上協議会開催、第1回伊賀市歴史的風致維持向上計画推進庁内会議、第8回伊賀市歴史的風致維持向上協議会開催、組織改編により関係部局は25課となった。																																																																	
実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)																																																																		
☐ 計画どおり進捗している ☒ 計画どおり進捗していない	進捗状況の報告及び新規事業の検討にかかる「伊賀市歴史的風致維持向上協議会」、「伊賀市歴史的風致維持向上計画推進庁内検討会議」について、定期的な開催を行なう。																																																																	
状況を示す写真や資料等																																																																		
「伊賀市歴史的風致維持向上計画推進庁内検討会議」の推移 <table border="1"> <thead> <tr> <th>計画認定時(平成28年度)</th> <th>伊賀市消防本部</th> <th>平成28年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総務部</td> <td>消防総務課</td> <td>平成28年5月19日</td> </tr> <tr> <td>総務課</td> <td>水道部</td> <td>伊賀市歴史的風致維持向上計画認定</td> </tr> <tr> <td>企画振興部</td> <td>水道総務課</td> <td>平成28年5月20日</td> </tr> <tr> <td>総合政策課</td> <td>伊賀支所</td> <td>伊賀市議会議員全員協議会で計画認定を報告</td> </tr> <tr> <td>文化交流課</td> <td>伊賀支所振興課</td> <td>平成28年9月7日</td> </tr> <tr> <td>財務部</td> <td>阿山支所</td> <td>島ヶ原地区まちづくり協議会へ計画内容説明</td> </tr> <tr> <td>財務課</td> <td>阿山支所振興課</td> <td>平成28年10月18日</td> </tr> <tr> <td>産業振興部</td> <td>大山田支所</td> <td>第4回中部歴まちサミット参加</td> </tr> <tr> <td>農林振興課</td> <td>大山田支所振興課</td> <td>平成29年3月22日</td> </tr> <tr> <td>農村整備課</td> <td>島ヶ原支所</td> <td></td> </tr> <tr> <td>商工労働課</td> <td>島ヶ原支所振興課</td> <td></td> </tr> <tr> <td>観光戦略課</td> <td>青山支所</td> <td></td> </tr> <tr> <td>中心市街地推進課</td> <td>青山支所振興課</td> <td></td> </tr> <tr> <td>建設部</td> <td>教育委員会事務局</td> <td></td> </tr> <tr> <td>建設1課</td> <td>文化財課</td> <td></td> </tr> <tr> <td>建設2課</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>都市計画課</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>下水道課</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>建築住宅課</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>公共基盤推進課</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				計画認定時(平成28年度)	伊賀市消防本部	平成28年度	総務部	消防総務課	平成28年5月19日	総務課	水道部	伊賀市歴史的風致維持向上計画認定	企画振興部	水道総務課	平成28年5月20日	総合政策課	伊賀支所	伊賀市議会議員全員協議会で計画認定を報告	文化交流課	伊賀支所振興課	平成28年9月7日	財務部	阿山支所	島ヶ原地区まちづくり協議会へ計画内容説明	財務課	阿山支所振興課	平成28年10月18日	産業振興部	大山田支所	第4回中部歴まちサミット参加	農林振興課	大山田支所振興課	平成29年3月22日	農村整備課	島ヶ原支所		商工労働課	島ヶ原支所振興課		観光戦略課	青山支所		中心市街地推進課	青山支所振興課		建設部	教育委員会事務局		建設1課	文化財課		建設2課			都市計画課			下水道課			建築住宅課			公共基盤推進課		
計画認定時(平成28年度)	伊賀市消防本部	平成28年度																																																																
総務部	消防総務課	平成28年5月19日																																																																
総務課	水道部	伊賀市歴史的風致維持向上計画認定																																																																
企画振興部	水道総務課	平成28年5月20日																																																																
総合政策課	伊賀支所	伊賀市議会議員全員協議会で計画認定を報告																																																																
文化交流課	伊賀支所振興課	平成28年9月7日																																																																
財務部	阿山支所	島ヶ原地区まちづくり協議会へ計画内容説明																																																																
財務課	阿山支所振興課	平成28年10月18日																																																																
産業振興部	大山田支所	第4回中部歴まちサミット参加																																																																
農林振興課	大山田支所振興課	平成29年3月22日																																																																
農村整備課	島ヶ原支所																																																																	
商工労働課	島ヶ原支所振興課																																																																	
観光戦略課	青山支所																																																																	
中心市街地推進課	青山支所振興課																																																																	
建設部	教育委員会事務局																																																																	
建設1課	文化財課																																																																	
建設2課																																																																		
都市計画課																																																																		
下水道課																																																																		
建築住宅課																																																																		
公共基盤推進課																																																																		

平成29年度

総務部

総務課

企画振興部

総合政策課

文化交流課

財務部

財務課

産業振興部

農林振興課

農村整備課

商工労働課

観光戦略課

中心市街地推進課

公共基盤推進課

建設部

建設1課

建設2課

都市計画課

建築住宅課

伊賀市消防本部

消防総務課

上下水道部

水道総務課

下水道工務課

伊賀支所

伊賀支所振興課

阿山支所

阿山支所振興課

大山田支所

大山田支所振興課

島ヶ原支所

島ヶ原支所振興課

青山支所

青山支所振興課

教育委員会事務局

文化財課

平成29年度

平成29年10月18・19日

第5回中部歴まちサミット参加

平成29年11月30日

上野城下町区域における
地元との意見交換

平成30年2月20日

庁内ワーキンググループ会議

「伊賀市歴史的風致維持向上推進庁内検討会議」の関係各課

平成30年度

総務部

総務課

企画振興部

総合政策課

文化交流課

財務部

財務課

人権生活環境部

市民生活課

産業振興部

農林振興課

農村整備課

商工労働課

観光戦略課

中心市街地推進課

建設部

都市計画課

道路河川課

企画管理課

企業用地整備課

建築課

住宅課

伊賀市消防本部

消防総務課

上下水道部

水道工務課

下水道課

伊賀支所

伊賀支所振興課

阿山支所

阿山支所振興課

大山田支所

大山田支所振興課

島ヶ原支所

島ヶ原支所振興課

青山支所

青山支所振興課

教育委員会事務局

文化財課

平成30年度

平成30年4月25日

国土交通省中部地方整備局「歴まち現地視察」

平成30年5月25日

第7回伊賀市歴史的風致維持向上協議会開催

平成30年10月16・17日

第6回中部歴まちサミット参加

平成31年1月23日

第1回伊賀市歴史的風致維持向上計画推進庁内検討会議

平成31年2月19日

第8回伊賀市歴指定風致維持向上協議会開催

評価軸②-1

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目		評価対象年度	平成30年度
		現在の状況	
伊賀市の都市計画との連携		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
計画に記載している内容	伊賀市における良好な景観形成に関する施策として、都市計画マスタープランや景観計画・伊賀市の適正な土地利用条例及び立地適正化計画等に基づいた市の政策、三重県屋外広告物条例がある。これらの施策と連携し、良好な景観形成の面から重点区域の歴史的風致の維持及び向上を図る。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成28年度：島ヶ原区域及び阿保区域の重点区域指定と景観計画を説明			
平成29年度：島ヶ原区域及び阿保区域内の景観重点区域協議、景観審議会開催			
平成30年度：島ヶ原区域及び阿保区域内の景観重点区域協議、市街地重点区域の協議組織の再編			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	本計画と市の各種計画との整合性を図り、重点区域の歴史的風致の向上を図る。		
状況を示す写真や資料等			
平成28年度	平成29年度	平成30年度	
○島ヶ原区域の重点区域指定及び景観計画説明	○島ヶ原区域及び阿保区域内の景観重点区域協議	○島ヶ原区域及び阿保区域内の景観重点区域協議	
○阿保区域の重点区域指定及び景観計画説明	○景観審議会	○景観審議会	

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	平成30年度
		現在の状況	
史跡上野城跡保存整備事業		☒ 実施済 ☐ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	平成14年度～平成28年度		
支援事業名	国宝重要文化財等保存整備費補助金(文化財保存事業)		
計画に記載している内容	伊賀市の観光の中心である上野公園において、史跡上野城跡保存整備基本計画(平成10年3月策定)に基づき、かつて筒井本丸や城代屋敷のあった「筒井本丸ゾーン」の整備を行う。石垣の修復や城代屋敷建物の遺構・建物跡の平面表示、説明看板等施設の整備工事を実施する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成28年度:	史跡上野城跡城代屋敷跡整備工事・サイン設置工事。城代屋敷の説明と誘導を意識した案内看板を設置。		
平成29年度:	事業完了・平成29年12月2日、整備完了説明会を開催。		
平成30年度:	事業完了		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	計画通り事業を完了した。		
状況を示す写真や資料等			

平成28年度



城代屋敷 遺構表示(北から)



城代屋敷 遺構表示(東から)

平成29年度



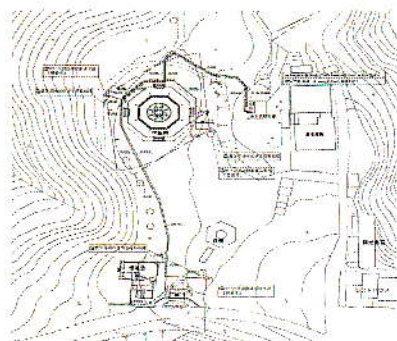
整備完了説明会の様子



整備完了説明会の様子

項目		評価対象年度	平成30年度
		現在の状況	
史跡旧崇広堂保存整備事業		☒ 実施済 ☐ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	平成18年度～平成28年度		
支援事業名	国宝重要文化財等保存整備費補助金(文化財保存事業)		
計画に記載している内容	旧崇広堂の中土塀・西土塀・南土塀・東土塀の保存修理工事を中心とする整備を実施する		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成28年度:	史跡の環境整備として建物土壁補修や便益施設改修、庭園の樹木の剪定と伐採を行ない、修理報告書を作成。		
平成29年度:	事業完了。平成29年12月2日、整備完了説明会を開催。		
平成30年度:	事業完了。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	計画通り事業を完了した。		
状況を示す写真や資料等			
平成28年度		平成29年度	
			
北控所や渡廊下の土壁修理後		整備完了説明会の様子	
			
樹木の伐採や選定後			

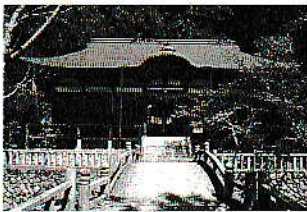
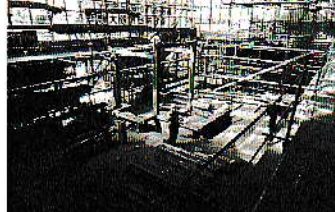
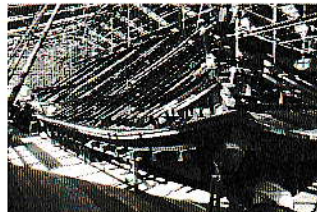
		評価対象年度	平成30年度
項目		現在の状況	
俳聖殿等消防施設整備事業		☒ 実施済 ☐ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	平成27年度～平成28年度		
支援事業名	国宝重要文化財等保存整備費補助金(文化財保存事業)		
計画に記載している内容	重要文化財(建造物)である俳聖殿等を火災から守るため、消火設備(貯水槽、ポンプ室、消化ポンプ等)、警備設備(炎検知器取付等)、防犯設備(防犯カメラ取付等)、避雷設備(避雷針等)を設置する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成27年度: 避雷針の設置と消火設備のうち貯水槽、ポンプ室の設置及び埋設配管の施工を実施した。			
平成28年度: 消火設備のうち消火ポンプと放水銃の取付、炎検知器、防犯カメラ及び自火報受信機の取り付け等を実施した。			
平成29年度: 事業完了。			
平成30年度: 事業完了。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	計画通り設置を完了した。		
状況を示す写真や資料等			



平成28年度事業

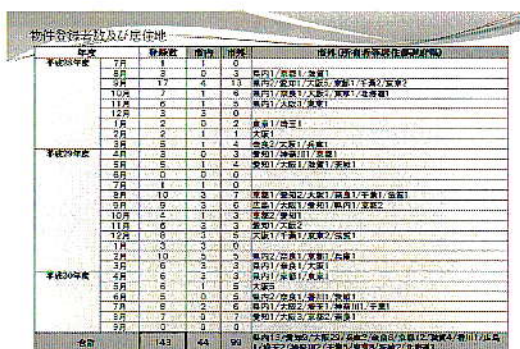


俳聖殿での一斉放水状況

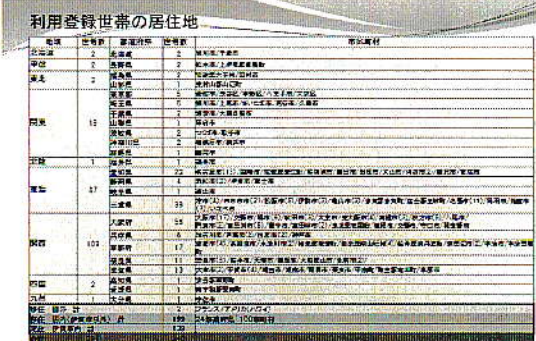
項目		評価対象年度	平成30年度
		現在の状況	
春日神社拝殿解体修理事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	平成28年度～令和4年度		
支援事業名	文化財保護事業補助金(県指定文化財等補助事業)		
計画に記載している内容	過去の修理履歴から解体修理が行われて三百年余りが経過し、建物の軸部が不安定な状況にある春日神社拝殿の解体修理を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
室町時代(15世紀以前)に建てられた春日神社拝殿は、不同沈下や腐食といった経年劣化が進行しているため保存修理事業を実施している。			
平成28年度:	修理事業の実施設計を策定し、拝殿にあった絵馬の輸送や工事に支障となる構造物を移動した。また、拝殿の文化財的価値を学習する講演会を2回開催した。		
平成29年度:	解体工事に着手し、一般建築資材等を購入。現場説明会を1回開催(135名参加)。		
平成30年度:	解体工事を完了し、地盤調査を実施し、耐震補強等を検討した。部材補修や主要部材を購入。第1回公開講座開催(82名参加)		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☐ 計画どおり進捗している ☒ 計画どおり進捗していない	県内最古級の春日神社拝殿を適切に解体修理するため、事業期間を延長することを計画し、事業を進めている。		
状況を示す写真や資料等			
平成28年度  解体工事前の拝殿 平成29年度  解体工事着手・素屋根 平成30年度  解体工事の様子  解体工事前の絵馬搬送  解体工事の様子  解体工事後			

進捗評価シート		(様式1-3)	
評価軸③-5 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項			
項目		評価対象年度	平成30年度 現在の状況
ヘリテージマネージャー活動支援事業			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成29年度～令和7年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	ヘリテージマネージャーを養成し、登録有形文化財建造物の登録を推進する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成28年度：登録有形文化財の現地調査・整理			
平成29年度：3件(旧料理旅館九重本館、旧料理旅館九重別館、旧料理旅館九重門及び塀)答申			
平成30年度：登録有形文化財の現地調査・整理			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☐ 計画どおり進捗している ☒ 計画どおり進捗していない	ヘリテージマネージャーの調査にかかる経費の予算化		
状況を示す写真や資料等			
平成28年度 現地調査・整理	平成29年度 旧料理旅館九重旅館・答申	平成30年度 現地調査・整理	
			
本館門及び塀		本館北棟	
			
本館 2階 広間		別館 竹の間外観	

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

状況を示す写真や資料等

物件登録数は順調に増加し、物件登録者の7割近くが、市外居住者で、築50年以上の物件が多く



伊賀市への移住・定住を希望している世帯は、増加傾向にあり、当初想定の倍以上の実績を上げ、計画通り進捗している。

伊賀流空き家バンク 物件内覧世帯の推移

年度	内覧物件 件数	見学世帯数 当日	上日延	計
平成25年度	10月 9	5	9	13
	11月 21	7	10	17
	12月 29	7	8	15
	1月 12	5	7	12
	2月 4	0	4	4
	3月 13	2	7	12
	4月 12	9	4	13
平成26年度	5月 14	3	6	9
	6月 13	8	3	11
	7月 11	4	4	8
	8月 22	14	8	20
	9月 10	3	2	5
	10月 6	1	5	6
	11月 11	5	3	9
	12月 11	5	1	6
	1月 10	5	0	5
	2月 5	7	4	9
	3月 23	7	3	10
	4月 24	7	3	12
平成27年度	5月 19	8	5	14
	6月 10	10	5	15
	7月 10	13	6	19
	8月 12	9	10	22
	9月 9	14	14	28
合計	282	192	134	253

伊賀流空き家バンク 成約数

年度	定住(市内異動) 成約数(上家)	移住(転入予定) 成約数(上家)	移住(定住合計) 成約数(上家)
平成25年度	10月		2(6)
	11月		2(6)
	12月	1(4)	1(2)
	1月	1(1)	1(1)
	2月		0(0)
	3月	1(4)	1(2)
	4月	1(3)	1(2)
平成26年度	5月	2(9)	1(1)
	6月		1(2)
	7月	1(2)	1(5)※上家1人
	8月	1(1)	1(1)
	9月	1(2)	1(2)
	10月	2(3)	2(3)
	11月	1(2)	1(2)
	12月		1(1)
	1月		1(2)
	2月		2(6)
	3月		0(0)
	4月	2(2)	2(4)
平成27年度	5月		3(8)
	6月		1(2)
	7月	1(2)	1(2)
	8月		3(5)
	9月	1(3)	1(3)
合計	13(52)	22(65)	42(108)

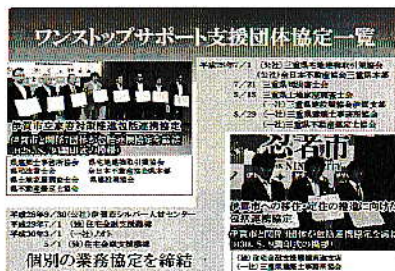
伊賀市への移住者数は、三重県下では1位、東海エリアでは5位となり、順調に成約数を伸ばしている。



内覧会の様子

内覧会は、市職員と不動産業者がペアとなり、移住希望者や定住希望者への移住相談を実施している。移住希望者は、市職員と不動産業者がペアとなり、移住希望者や定住希望者への移住相談を実施している。

官民連携の取り組み



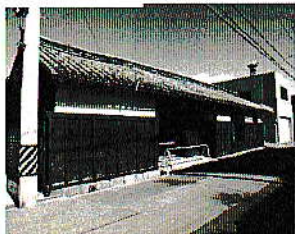
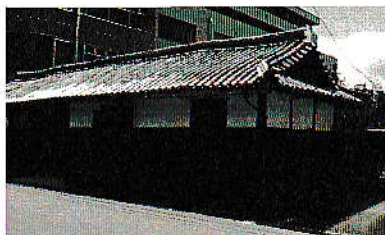
空き家バンク制度は、全国の市区町村が取り組みを行っている中、伊賀市は、独自性を高め、伊賀に住みたい！住み続けたい！と思える空き家バンク制度を構築するため「伊賀流空き家バンク」として、三重県下の主要団体と協定を結び、空き家所有者や移住・定住希望者のサポートを行える体制を構築し、ワンストップサポート支援を実施している。

また、全国の市町村で初めてとなる建物の適正価格を評価する仕組みを構築し「伊賀流安心住宅プラン」として住宅診断と耐震診断、不動産鑑定を組み合わせたサービスを展開、また、全国で3番目となる、農地法第3条の特例を適用し、空き家バンク利用登録者が物件を購入すれば、付属する農地を1㎡から取得できる制度を展開、その他、空き家バンク登録物件維持管理サービスや鍵の預りサービス、空き家バンク物件のリフォーム補助金や家財除去補助制度など、利用者ニーズに応えながら制度を拡充している。

項目		評価対象年度	平成30年度 現在の状況
松生家活用事業			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成21年度～令和7年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	上野西町において町屋を活用して整備した「松生家」で、地場産品を活用した店内飲食、惣菜販売、物産販売などのテナントミックス事業を展開する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成28年～	施設には、1日平均100人の来店がある。主に地元の方から安心した食を提供する店として認知され利用されている。また、休日には観光客が来店し、地元食材を使用したお店として食事を楽しんだり、土産品を買い求めるなどして賑わっている。また、多目的スペースでは地元の方の習字教室として利用されている。		
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		年々、来店者が減少気味で、売上減少等の課題が生じている。また、古い建物のため修繕にかかる費用が事業者の負担となっている。	
状況を示す写真や資料等			
平成28・29・30年度の様子  外部の様子  内部の様子			

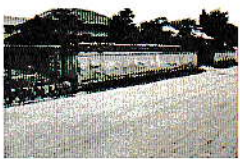
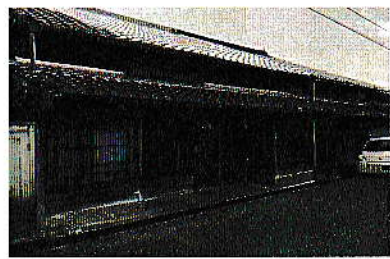
評価軸③-8

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	平成30年度
		現在の状況	
まち巡り拠点施設整備事業(成瀬平馬家長屋門活用事業)		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	平成24年度～令和3年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)(平成24年度～平成27年度)、社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)(平成29年度～令和2年度)		
計画に記載している内容	成瀬平馬家長屋門及び当該敷地を活用し、まち巡り拠点の整備を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成28年度: 平成29年3月に市の文化財指定となった。			
平成29年度: 平成29年5月に市指定文化財として保存修理するための設計見直し業務を発注し同年9月末に完了した。平成29年6月、7月に3回に亘り成瀬平馬家長屋門保存改修検討委員会会議を開催し、保存修理の内容を検討した。			
平成30年度: 平成30年3月に改修工事の契約を締結した。その後一部建物を解体しながら調査を行っている。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	一部建物を解体しながら調査を行ったところ、当初の調査では見つけられなかった事項が新たに判明したため、検討委員会を開催し、今後の改修方法について検討を行った。長屋門の保存修理工事は、平成30年3月～令和2年2月の予定である。		
状況を示す写真や資料等			
平成28年度		平成30年度	
			
指定時の長屋門		工事着手後	
平成29年度			
			
工事着手前の長屋門の姿			

評価軸③-9

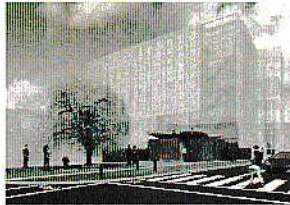
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度		平成30年度
項目	現在の状況	
修景助成事業	☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	平成28年度～令和3年度	
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)	
計画に記載している内容	重点風景地区で、景観形成基準に合致した、建築物、工作物の新築、改築、模様替えに対し助成を行う。また、「景観法」に基づく景観重要建造物及び「伊賀市ふるさと風景づくり条例」に基づく景観形成対象物について助成を行う。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
平成28年度: 景観形成対象物である土塀の修復等3件に対して1,167千円の助成を行った。		
平成29年度: 景観形成対象物である土蔵の修繕及び景観形成地区における新築等5件に対して4,703千円の助成を行った。		
平成30年度: 広報いが市で年2回助成事業の周知を図っている。平成30年度は助成の対象になる事業は無かった。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	限られた予算の範囲内で1件あたりの助成金の上限があることから、施主の希望に見合う助成金を交付することができない場合があること。	
状況を示す写真や資料等		
 修復前  修復後  修復前  修復後 平成28年度事業 景観形成対象物 平成29年度事業 景観形成地区 建築物の新築  修復前  修復前  修復後 平成28年度事業 景観形成対象物 玄関扉の改修 平成29年度事業 景観形成地区 土蔵外壁の修繕		

評価軸③-10

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	平成30年度
		現在の状況	
芭蕉翁生家施設改修整備事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	平成30年度～令和3年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	老朽化により傾斜が著しい市指定史跡芭蕉翁生家の建物修理及び改修を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成30年度:	平成30年度は、建物の損傷状況を調査し、構造補強にかかる基本的な設計を作成した。また専門家助言をから構成される指導委員会を開催し、修理の方針・方法について指導・助言を受けた。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	基本的な建物の損傷を調査し、構造補強の案を得た。今年度は文化財としての構造補強の具体的な方法や工法について検討しながら工事のための実施設計を作成する。		
状況を示す写真や資料等			
平成30年度  芭蕉翁生家(東から)			

項目		評価対象年度	平成30年度 現在の状況
ポケットパーク整備事業			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成28年度～令和元年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)(平成28年度)、市単独事業(平成29年度～令和2年度)		
計画に記載している内容	重点区域内において歴史的な町並みに配慮したポケットパーク・広場の整備を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成28年度: 平成29年3月からポケットパークに隣接する県道改良工事開始。			
平成29年度: 県道改良工事は平成29年9月末完了。ポケットパーク内にトイレや授乳室を含む施設の設置を行うことから、地元自治会等への説明、設計業者の選定に時間を要していたが、平成30年2月に設計業務を発注した。			
平成30年度: 設計業務が平成30年9月末に完了。設計内容や今後の施設管理方針について自治協議会等への説明を行った。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	整備敷地は以前にあった信用金庫建物取壊し時に埋蔵文化財調査済みであるが、東大手門跡地に隣接しているため、慎重な工事実施を行うこととした。また、誰もが安心して快適に施設利用できるよう、防犯対策等を講じ事業を進めたい。令和元年度完成を予定している。		
状況を示す写真や資料等			
平成28年度 	平成29年度 	平成30年度 	
県道改良工事前のポケットパーク予定地の様子	県道改良工事完了後のポケットパーク予定地の様子	ポケットパーク設計パース図	

進捗評価シート		(様式1-3)	
評価軸③-12 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項			
		評価対象年度	平成30年度
項目		現在の状況	
道路美装化事業(上野城下町区域)		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	平成20年度～令和2年度		
支援事業名	街なみ環境整備事業費補助金(平成20年度～平成22年度)、社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)(平成23年度～平成27年度)、社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)(平成28年度～令和2年度)		
計画に記載している内容	上野天神祭におけるだんじり及び鬼行列の巡行路線を中心に、道路の脱色アスファルト舗装及び側溝改修を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成28年度: 平成28年8月～平成29年1月に市道愛宕町恵美須町線延260mの道路美装化工事を行った。			
平成29年度: 平成28年12月～平成29年7月に市道農人町八幡町線延250mの道路美装化工事を行った。愛宕町恵美須町線は、芭蕉翁五庵の中で唯一現存する菰虫庵に隣接する市道で、秋には菰虫庵で芭蕉祭に関するイベントや灯りの城下町イベントも開催される。美装化事業との相乗効果による回遊性の向上が期待される。			
平成30年度: 平成30年7月～平成30年11月に市道丸之内久米線延100mの道路美装化工事を行った。通称城見通りと呼ばれる通りで、史跡上野公園からまちなかへの回遊性の向上が期待される。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		実施計画路線で残っている部分である市道丸之内久米線(100m)は平成30年度に実施。 市道農人町八幡町線北側(450m)の事業実施を令和2年度までに進める。	
状況を示す写真や資料等			
平成28年度  道路美装化後の市道農人町八幡町線	平成28年度～29年度  道路美装化後の市道愛宕町恵美須町線	平成30年度  道路美装化後の市道丸之内久米線	

評価軸③-13

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成30年度
項目		現在の状況	
道路美装化による歩行者空間整備事業(島ヶ原区域)		☐ 実施済 ☐ 実施中 ☒ 未着手	
事業期間	平成29年度～令和7年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	重点区域において周遊する、歩道整備を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成29年度は、島ヶ原地域まちづくり協議会による島ヶ原駅から観菩提寺にいたる路線の清掃活動が行われ、景観保全に努めた。平成30年度は地域との協議を実施した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☐ 計画どおり進捗している ☒ 計画どおり進捗していない	整備区域等については、島ヶ原地域まちづくり協議会と協議をすすめ、具体的な計画や事業について検討する必要がある。		
状況を示す写真や資料等			



島ヶ原宿から観菩提寺へ



観菩提寺から島ヶ原へ(薬師堂付近)

		評価対象年度	平成30年度
項目		現在の状況	
宿場町景観保存整備事業(島ヶ原区域)		☐ 実施済 ☐ 実施中 ☒ 未着手	
事業期間	平成29年度～令和7年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	宿場町周辺において側溝整備及びカラー舗装整備を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
島ヶ原まちづくり協議会により、島ヶ原宿本陣を拠点とした自主事業「竹あかりのうたげ」が実施されている。宿場町の景観整備を行うことにより、歴史的風致のより一層の向上を図りたいと考えており、地元との協議を続け、具体的な支援に結びつけたい。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☐ 計画どおり進捗している ☒ 計画どおり進捗していない		島ヶ原宿本陣付近は、宿場町の風情を残しているのので、ここを拠点とした整備について地元と協議を進め、整備内容に検討する必要がある。歴史的風致形成建造物の指定候補について現地調査を進める。	
状況を示す写真や資料等			
 大和街道を進む子ども神隼  獅子舞の様子  大和街道(本陣跡付近)			

評価軸③-15

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度		平成30年度
項目		現在の状況
上野天神祭のダンジリ行事 民俗文化財伝承・活用等事業(保存事業)		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成15年度～令和7年度	
支援事業名	国宝重要文化財等保存整備費補助金(文化財保存事業)	
計画に記載している内容	重要無形民俗文化財上野天神祭のダンジリ行事に使用する用具等の修理、復元新調等を実施する。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
平成28年度: 西町雪洞30基の復元新調と徳居町太鼓台の修理を行った。		
平成29年度: 魚町楼車に懸かる御簾1枚の新調と鍛冶町楼車の解体修理を行っている。鍛冶町楼車の修理は平成30年8月完了。		
平成30年度: 鍛冶町楼車解体修理が終了し、東町楼車の車輪修理を進めている。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	復元新調や修理には多額の費用が見込まれる。	

状況を示す写真や資料等

平成28年度

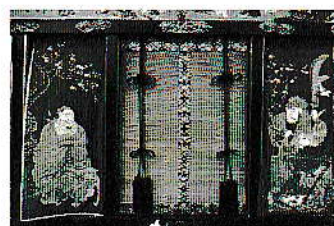


鍛冶町楼車



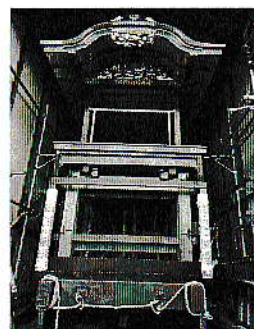
西町雪洞

平成29年度

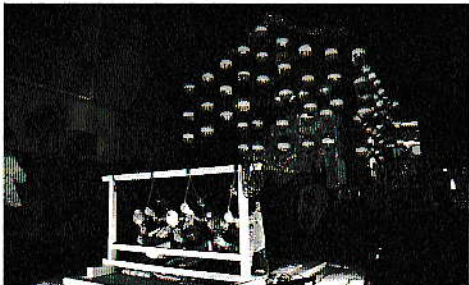


魚町楼車御簾

平成30年度



鍛冶町楼車

評価対象年度		平成30年度
項目	現在の状況	
上野天神祭のダンジリ行事 民俗文化財伝承・活用等事業(活用事業)	☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	平成15年度～令和7年度	
支援事業名	地域総合文化財総合活性化事業(平成27年度～)	
計画に記載している内容	小学生を対象にふるさと学習会を開催し、上野天神祭の歴史を学んだり、お囃子を体験したりする。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
平成28年度: だんじり会館での出前講座を行ったり、お囃子体験会を実施したりした。囃子体験会は28年度は向島町が講師になり11人の参加があった。		
平成29年度: だんじり会館での出前講座を行ったり、お囃子体験会を実施したりした。西町が講師になり、6人の参加があった。		
平成30年度: 親子で歩こう! 着物を体験しよう! 城下町2018を行ったり、中町楼車でのお囃子体験会を行ったりした。12名の参加者があった。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	地域の協力を得て実施している。伝統が継承されるよう参加人数の増加を目指したい。	
状況を示す写真や資料等		
平成28年度  お囃子体験の様子 平成30年度  お囃子体験の様子 平成29年  お囃子体験の様子  親子で歩こう! 着物を体験しよう! 城下町2018		

評価軸③-17

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	平成30年度
		現在の状況	
大村神社例大祭 民俗文化財伝承・活用等事業		☐ 実施済 ☐ 実施中 ☒ 未着手	
事業期間	平成16年度～令和7年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	大村神社例大祭獅子舞・神輿・山車で使用する用具等の修理、復元新調等を実施する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成28・29年度:	阿保地区住民自治協議会のメンバーが中心となって11月2・3日に開催された例大祭獅子舞について、用具等の修繕をすることにより、地域文化の継承と歴史的風致の向上を図ることができていると考えているが、修繕等の支援には至っていない。		
平成30年度: 平成30年11月2・3日に秋祭りが開催された。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☐ 計画どおり進捗している ☒ 計画どおり進捗していない	大村神社例大祭獅子舞等について、市の無形民俗文化財として指定し、修繕が必要な用具等について地元と協議する。		
状況を示す写真や資料等			
平成29年度		平成30年度	
			
獅子舞の様子		獅子舞の様子	

項目		評価対象年度	平成30年度
		現在の状況	
初瀬街道まつりイベント支援事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	平成17年度～令和7年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	獅子舞・和太鼓演奏・駕籠かき体験などのイベント、たわらや参宮講看板・阿保宿旧旅籠の暖簾・行燈・水車等の展示、初瀬街道ウォーキングやスタンプラリーなどの実施を支援する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成28年度：平成29年3月6日開催、約4,000人参加			
平成29年度：平成30年3月4日開催、約4,000人参加、幟旗の新調に対して支援を行った。			
平成30年度：平成31年3月3日開催、約3,000人参加。イベントスタッフを募集し、参加した学生らが中心となってTシャツの製作・販売を行なった。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	イベントを実施している事務局の高齢化が進んでいる。NPOなどの組織の立ち上げが必要。		
状況を示す写真や資料等			
平成29年度		平成30年度	
			
初瀬街道まつりの賑わい		初瀬街道まつりの賑わい	
			
初瀬街道まつりの賑わい		街道の賑わいを伝える講看板の展示	

評価軸③-19

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

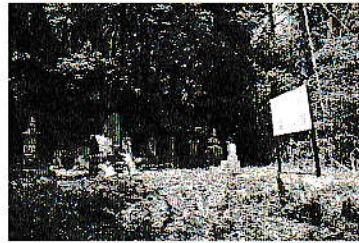
評価対象年度		平成30年度
項目		現在の状況
文化財説明看板設置事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成16年度～令和7年度	
支援事業名	市単独事業	
計画に記載している内容	市内に所在する指定等文化財について、説明看板の新設・改修・修繕を実施する。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
指定文化財の価値を説明するため、所有者と協議し文化財説明看板の設置を順次実施している。		
平成28年度：市指定天然記念物「種生のオオツクバネガシ」の説明看板1基を設置		
平成29年度：市指定有形文化財(彫刻)の「射手神社(旧仏性寺)石造地藏菩薩」の説明看板1基を設置、蓮徳寺の既設看板1基の修理		
平成30年度：市指定史跡「松寿院供養塔」の説明看板1基を常住寺内に設置した。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	市指定文化財に対し毎年1件ずつの設置であるので指定に追いついていない。また経年劣化による損傷等への対応も課題である。	
状況を示す写真や資料等		

平成28年度



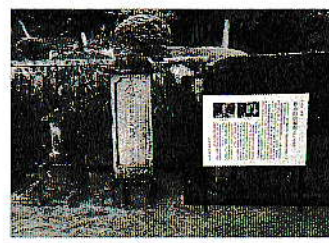
看板設置状況

平成29年度



看板設置状況

平成30年度



看板設置状況



設置看板



設置看板



看板設置状況

評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	平成30年度
文化財の調査・研究及び条例に基づく指定の推進		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手

計画に記載している内容 未指定文化財については、調査・研究を実施しその価値を適切に判断し、必要に応じて指定に向けた取り組みを図っていく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成28年度: 文化財保護審議会2回開催、成瀬平馬家長屋門(上野丸之内)と松寿院供養塔(長田)の2件を市指定文化財とした(平成28年3月28日)、指定文化財件数は439件となった。

平成29年度: 文化財保護審議会2回開催、伊賀国上柘植村并近江国和田・五反田村山論関係文書(上野丸之内)の1件を新たに市指定文化財とした(平成29年2月22日)、指定文化財件数は444件となった。

平成30年度: 文化財保護審議会3回開催。市指定有形文化財(建造物)に「旧上野市庁舎」、市指定有形文化財(歴史資料)に「明治7年伊賀上野博覧会図」と「伊州御城下破崖損所絵図」の3件を指定した(平成31年3月26日)。指定文化財件数は444件となった。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	文化財指定だけでなく、登録文化財についてもより一層の登録を進める必要がある。

状況を示す写真や資料等

平成28年度市指定



有形文化財(建造物)・成瀬平馬家長屋門



史跡・松寿院供養塔 1



史跡・松寿院供養塔 2

平成28年度県指定



彫刻・寺田の地藏菩薩坐像群

平成29年度市指定

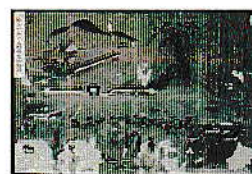


古文書・伊賀国上柘植村并近江国和田・五反田村山論関係文書

平成30年度市指定



有形文化財(建造物)旧上野市庁舎



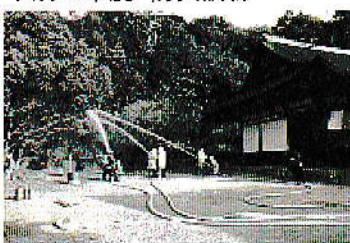
有形文化財(歴史資料)明治7年伊賀上野博覧会図



有形文化財(歴史資料)伊州御城下破崖損所絵図

評価軸④-2

文化財の保存又は活用に関する事項

評価対象年度		平成30年度
項目		現在の状況
文化財の保護事業の推進		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
計画に記載している内容	市消防本部や伊賀警察署と連携し、文化財の盗難に対する見回りや防災点検、住民への啓発活動を実施し、文化財の防犯・防災に対する意識の向上を図るように努める。また、文化財所有者や管理者等に対し、防犯設備や消防設備を可能な限り設置するよう指導を実施する。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
平成28年度: 町井家住宅(栢川)防災設備点検事業、木造薬師如来坐像(長隆寺)防災設備整備事業、防災訓練3件		
平成29年度: 町井家住宅防災設備点検事業、木造観世音菩薩坐座像・勢至菩薩坐像(西光寺)防災施設整備工事、防災訓練5件		
平成30年度: 町井家住宅防災設備点検事業、大村神社(青山)、徳楽寺(西高倉)、行者堂(島ヶ原)、町井家住宅(栢川)、大善寺(新堂)、防災訓練5件		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	消防署と地域の連携により開催されているが、実施場所の固定化も見られることから、開催場所を毎年変えるなど文化財の防犯・防災の意識向上を図りたい。	
状況を示す写真や資料等		
平成28年度 防災訓練  愛宕神社 平成29年1月21日  佐々神社 平成29年1月22日 平成29年度 防災訓練  観音提寺 平成30年1月28日  俳聖殿 平成30年1月30日 平成30年度 防災訓練  大村神社 平成31年1月26日		

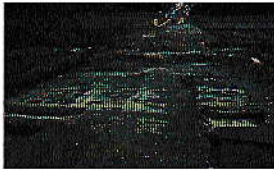
評価軸④-3

文化財の保存又は活用に関する事項

		評価対象年度	平成30年度
項目		現在の状況	
文化財の保存・活用の普及・啓発		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
計画に記載している内容	市内に所在する文化財について、広く市民や観光客に対し関心を持ってもらうことが重要であり、市ではこれまでに文化財講座、市内小学校への出前講座、資料館、文化財施設における出張講座、市広報へ文化財情報の掲載等を通じて市民への啓発活動を実施してきた。今後も、学習会やケーブルテレビなどを活用した情報発信を継続的に行う必要がある。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成28年度:	柘植歴史民俗資料館企画展を4回、上野歴史民俗資料館特別展等を3回実施、オオサンショウウオ観察会を1回、書道講座を2回、バスツアーを1回、ふるさと学習スタンプラリー・夏休み親子で歩こう! 城下町を1回実施		
平成29年度:	柘植歴史民俗資料館企画展を4回、オオサンショウウオ観察会を1回、旧崇広堂書道講座を1回、国分寺サミット開催、バスツアーを1回実施		
平成30年度:	柘植歴史民俗資料館企画展を4回、公開講座「春日神社と壬生野惣荘」1回実施、資料館・学校での説明会を実施した。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	文化財を身近に感じていただけるようなイベントを定期的 to 実施し、情報発信を継続していきたい。		
状況を示す写真や資料等			
平成28年度  オオサンショウウオ観察会 平成28年8月20日	平成29年度  全国国分寺サミット 平成29年11月10・11日	平成30年度  柘植歴史民俗資料館 秋季企画展	
 伊賀の史跡めぐりバスツアー 平成28年11月26日	 文化財めぐりバスツアー 平成29年11月25日	 第1回公開講座 平成30年12月8日	

評価軸④-4

文化財の保存又は活用に関する事項

評価対象年度		平成30年度
項目		現在の状況
埋蔵文化財の保護		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
計画に記載している内容	市においては、旧石器時代から近世に至るまでの周知の埋蔵文化財包蔵地が数多く確認されていて、その総数は2,700箇所を超える。周知の埋蔵文化財包蔵地における開発行為については、文化財保護法に基づく届出を受け、三重県教育委員会と調整を図りつつ、開発業者と協議を行い、できる限り埋蔵文化財の保護を図ることに努める。開発行為により遺構が失われる場合は、発掘調査を実施し、記録保存を図るとともに、その調査成果の公表を行う。また、出土遺物等についても適切な保管・管理を行うとともに、適宜資料館等において展示していく。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
平成28年度: 本発掘調査2件、試掘調査11件、立会調査7件。		
平成29年度: 本発掘調査1件、試掘調査7件、立会調査9件。		
平成30年度: 試掘調査5件、立会調査23件。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	景気の動向により照会や調査の件数に増減が見られる。	
状況を示す写真や資料等		
平成28年度  中山寺院跡調査  野台城、野台古墳群発掘調査	平成29年度  有井遺跡発掘調査	平成30年度  上野城跡試掘調査

評価軸⑤-1

効果・影響等に関する報道

評価対象年度		平成30年度
報道等タイトル	年月日	掲載紙等
五穀豊穡を祈り大江の鞆鼓踊り 伊賀・陽夫多神社	平成30年4月21日	中日新聞
明治初期の絵図寄贈 伊賀上野博覧会	平成30年4月21日	中日新聞
古墳巡り思いはせる	平成30年4月22日	中日新聞
文化財トレカ市内版13種完成 県建築士会「貴重な建物知って」	平成30年5月2日	毎日新聞
初の一般公開伊賀市指定文化財6月16日から	平成30年6月19日	you
伊賀・柘植と「壬申の乱」ゆかり紹介 観光案内板を復活	平成30年6月27日	中日新聞
天井にだんじりパネル 伊賀・天神商店街 改修終わる	平成30年8月19日	中日新聞
連携し忍者文化発信 伊賀、甲賀市長ら 神社や城跡視察	平成30年8月22日	中日新聞
だんじり「二東」屋根直る 上野天神祭へ住民試し引き	平成30年8月31日	中日新聞
伊賀で来月2日講演会「かんこ踊り」	平成30年8月31日	朝日新聞
味わい深い緑の美 伊賀焼伝統技術保存会 旧崇広堂	平成30年9月2日	中日新聞
鬼行列 だんじり巡行 上野天神祭が開幕 伊賀の菅原神社	平成30年10月20日	中日新聞
だんじり 街に彩り 上野天神祭開幕	平成30年10月20日	朝日新聞
鬼行列 怖っ 上野天神祭ダンジリ行事 足揃えの儀	平成30年10月21日	朝日新聞
鬼行列:役行者の大峰山参拝「上野天神祭」地元「由来を知って」	平成30年10月21日	中日新聞
勇壮! 巡行3年ぶり 上野天神祭 新調の幕やみこし登場	平成30年10月22日	読売新聞
豪華ダンジリ鬼行列 秋晴れの伊賀上野天神祭の本祭	平成30年10月22日	産経新聞
待望の秋晴れ巡行 城下町にコンチキチン 上野天神祭・ダンジリ 3日間17.9万人	平成30年10月22日	毎日新聞
巡行秋大盛り 上野天神祭「神幸祭」城下町に12万人	平成30年10月22日	朝日新聞
だんじり華やかに 上野天神祭・本祭 ユネスコ登録後、初	平成30年10月22日	中日新聞
伊賀の芸術活動に光 島ヶ原拠点の集団・展覧会	平成30年10月27日	朝日新聞
桑名石取祭囃子が先陣 近畿・東海・北陸民俗芸能大会	平成30年11月13日	中日新聞
伊賀市空き家の改修計画 忍者の城下町をホテルに	平成30年11月30日	中日新聞
文化財の拝観直しています。伊賀・春日神社で8日見学会	平成30年12月6日	中日新聞
伊賀の踊り 県文化財に	平成30年12月19日	朝日新聞
島ヶ原獅子神楽保存会に知事表彰 子どもに伝統文化伝える	平成30年12月19日	中日新聞
「城下町ホテル」設計士ら下見	平成30年12月21日	中日新聞
「商売繁盛」初えびす 伊賀・恵美須神社	平成31年1月21日	朝日新聞
伊賀 甲賀 相乗効果で発信の術 両市長ら視察 忍者町の魅力発見	平成31年2月1日	中日新聞
「エットー」春呼ぶ餅つき あす、12日 修正会 伊賀で住民ら準備	平成31年2月10日	中日新聞
火と水春呼ぶ荒行 伊賀観音寺で伝統の修正会	平成31年2月13日	中日新聞
空き家ホテルに変化 伊賀市 再生事業会社と協定	平成31年3月8日	朝日新聞
誘客へノウハウを生かす 城下町ホテル開業へ連携協定	平成31年3月8日	中日新聞
伊賀越資料館 休館へ	平成31年3月12日	朝日新聞
上野天神祭 継承活動に光 八尾会長表彰	平成31年3月21日	読売新聞
伊賀市の新指定文化財	平成31年3月27日	毎日新聞ほか

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

重点区域あるいは歴史的風致等において歴史的建造物等を積極的に活用しており、その事例が新聞等で報道された。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☐ 計画の進捗に影響あり ☒ 計画の進捗に影響なし	幅広く記事を捉えていく必要がある。
状況を示す写真や資料等	

進捗評価シート

(様式1-6)

評価軸⑥-1

その他(効果等)

歴史まちづくりの効果

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付

重点区域におけるイベント参加者数及び文化財等施設の入館者数の推移と各事業実施状況 上野城下町区域においては上野城跡の城内範囲に所在する施設については増加が見られるが、城下町では若干減少した施設が見られる。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画の進捗に影響あり
□計画の進捗に影響なし

イベントは天候に左右され、参加者数に大きく反映されていた。上野城下町区域においては城内について観光客の動きが反映されたものと考えられる。城下町へ観光客を導く方策が必要と考える。

状況を示す
写真や資料

重点区域名	施設名	区分	平成28年度(人)	平成29年度(人)	平成30年度(人)
上野城下町区域	伊賀文化産業城	城内	106,692	103,925	99,785
	伊賀流忍者博物館		193,813	195,496	180,431
	旧柴広堂		10,550	13,677	11,085
	芭蕉翁記念館		12,053	16,329	13,736
	だんじり会館		15,617	16,237	22,716
		計	338,725	345,664	327,753
	入交家住宅	城下町	3,593	3,190	3,400
	芭蕉翁生家		6,508	7,963	工事中
	旧小田小学校本館		2,952	2,602	2,156
	赤井家住宅		21,876	20,252	19,073
	養虫庵		4,918	6,410	2,991
		計	39,847	40,417	27,620

重点区域名	イベント名	平成28年度(人)	平成29年度(人)	平成30年度(人)
上野城下町	上野天神祭	56,000	18,000	179,000
	忍者フェスタ	40,000	36,000	32,000
阿保	初瀬街道まつり	4,000	4,000	3,000
島ヶ原	竹灯りの宴	1,000	1,000	2,000
	計	101,000	59,000	216,000

No.	事業名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度
1	史跡上野城跡保存整備事業	完了	完了	完了
2	史跡旧柴広堂保存整備事業	完了	完了	完了
3	俣野殿等消防施設整備事業	完了	完了	完了
4	春日神社拝殿解体修理事業	実施中	実施中	実施中
5	ヘリテージマネージャー活動支援事業	実施中	実施中	実施中
6	伊賀流空き雲バンク事業	実施中	実施中	実施中
7	松生家活用事業	実施中	実施中	実施中
8	まち巡り拠点施設整備事業(成瀬平馬屋敷門活用事業)	実施中	実施中	実施中
9	経景助成事業	実施中	実施中	実施中
10	芭蕉翁生家施設改修整備事業	—	実施中	実施中
11	ポケットパーク整備事業	実施中	実施中	実施中
12	道路美装化事業(上野城下町区域)	実施中	実施中	実施中
13	道路美装化による歩行者空間整備事業(島ヶ原区域)	協議中	協議中	協議中
14	宿場町景観保存整備事業(島ヶ原区域)	協議中	協議中	協議中
15	上野天神祭のだんじり行事 民俗文化財伝承・活用等事業(保存事業)	実施中	実施中	実施中
16	上野天神祭のだんじり行事 民俗文化財伝承・活用等事業(活用事業)	実施中	実施中	実施中
17	大村神社例大祭 民俗文化財伝承・活用等事業	協議中	協議中	協議中
18	初瀬街道まつりイベント支援事業	実施中	実施中	実施中
19	文化財説明看板設置事業	実施中	実施中	実施中

法定協議会等におけるコメント

(様式2)

評価対象年度 平成30年度

・法定協議会等におけるコメント

コメントが出された会議等の名称: 第9回伊賀市歴史的風致維持向上協議会

(コメントの概要)

(今後の対応方針)